

社会福祉法人 越前市社会福祉協議会

(1) 事業所の概要

○所在地：福井県越前市杉尾町1-27-1

○創業：平成18年4月1日

○代表者職・氏名：会長 福田 修治

○業種：福祉

○従業員数：223名

○事業内容：福祉事業

(2) 事業所で取り組んでいる健康づくり

【取組みの目標】

当会では、令和3年3月にSDGsの8番目の目標のテーマであるディーセントワークの推進を宣言した。

働きがいのある魅力ある職場づくりの実現に向けて、職員の安全・健康の確保並びに快適な職場環境の促進に取り組む

【取組みの内容】

1. 定期健康診断の実施
年に1回、当会内で健康診断の受診の機会を設けている。
2. 精密検査が必要な職員への受診勧奨
再検査が必要な職員へ再受診するよう通知している。
職員会を通じて、人間ドック・脳ドック等の助成を行っている。
3. 50人以下の事業所でのストレスチェック
全事業所の常時勤務する職員に対して実施している
4. 運動機会の増進に向けた取組み
毎朝のラジオ体操、また職員会を通して職員とその家族が運動するために係る経費の助成を行っている。
5. メンタルヘルス不調者への対応に関する取組み
ストレスチェックの結果、不調な部署については、臨床心理師によるカウンセリングを実施している。
6. 職員の感染症予防に向けた取組み
感染対策委員会からの報告やノロウイルス感染症の嘔吐物処理の方法などの復習、備品（消毒、ビニールエプロンなど）の交換・補充。コロナワクチン接種による就業免除・副反応時の特別休暇付与。
7. 喫煙率低下に向けた取組み
屋内完全禁煙。
8. 食生活の改善に向けた取組み
生活習慣病に関する研修の実施。館内にポスターを掲示し周知している。

【取組みによる成果】

健康診断、特定保健指導は対象者のほぼ全員が受診している。コロナワクチン接種による就業免除や、副反応による特別休暇（有給）の付与により、感染症予防の推進できた。職員が健康でいてくれることで、滞りなくご利用者様へのサービスを提供することができ、働き甲斐にもつながっている。

(3) 今後の健康づくりの取組み

【今後の目指す姿】

今後も、職員が健康でいきいきと働けるよう、心と身体の健康に関する意識を向上させる取り組みを行っていく。

【重点的に取り組む内容】

例年実施している取組の継続と、心と身体の健康に関する意識向上のための情報発信。